



教えて、校長先生！我が校自慢



難波の梅小学校区

難波小学校区



難波の梅小学校 西田校長に『我が校の自慢できる所』取材してきました!!



【特色】

難波の梅小学校は、2014年4月1日に北難波小学校と梅花小学校が統合して開校されました。教室や体育館、プール、そして給食室などが一つの校舎の中に一体化されていて、安心安全に子どもたちがのびのびと過ごせる工夫がいっぱいです。また、市内でも数少ない多種別の特別支援学級を有しており、校歌斉唱の際は全児童が手話を用いて歌います。

●梅っ子たち（難波の梅小児童）を想う気持ちがスゴイ！

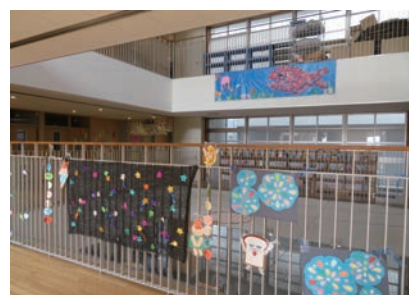
難波の梅小学校には、子どもたちの登下校を見守ってくれるスクールガードさんがいます。晴れ（猛暑）の日も雨の日も毎日、「おはよう!」「いってらっしゃい」と我が子のように見送り、「おかえり!」「今日、学校どうやった?」と気に掛け声を掛けてくれます。大きな声で元気よくあいさつができる子どもが多いのは、日頃から接してくれている地域の方のおかげだと仰っておられました。

先生方は子どもたち一人一人の個性を把握して、日々の学習活動に取り組んでおられます。また、校内をいつもきれいに保ってくれる校務員さんも自慢の一つ。卒業式の時期に校門に入ってすぐのスペースを彩るサクラソウ。このサクラソウは、咲き終わる頃を見計らって茎を切り取り、乾かして種を取り、その種を手間と時間をかけて大切にプランターで育てられたものです。綺麗なお花が梅っ子たちの健やかな心を育てる一つになっているとの事でした。



●校舎がスゴイ！

難波の梅小学校の各学級前の廊下は教室くらい広く、教室との間仕切りを全面的に開ければオープンスペースとなります。熱中症警戒アラートなどで外に出られない時も各学級担任工夫のもと、子どもたちがのびのびと過ごせるような空間を確保できます。また、校舎の屋上にあるプールは、風が良く通り開放的な場所です。プール内は浅い部分と深い部分に分けられており、低学年児童やプールが苦手な子どもたちでも心配せずに水に入ることができます。この校舎の広さや設備が、多くの子どもたちへの多様な学びにもつながっているとの事です。



難波の梅小校区担当
うら



西田 一義 校長

子どもたちに、『尼崎の中心で愛をさけぶ』難波の梅小学校であるように取り組んでまいります。ご協力よろしくお願いします。



難波小学校はここが自慢！！



伊集院 由美子 校長

イラスト：教務主任 長尾 大 先生

■児童も先生もすごい

きらりんピック（ポジティブ行動支援）

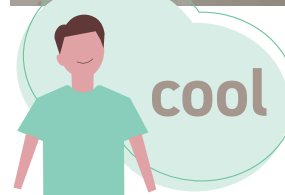
玄関を入ると、なにまるちゃんのビックカードで満開となっている「かがや木」があります。きらりんピック期間中、素敵な行動をした児童を先生が発見した場合に、きらりんカードが発行されます。先生は児童の行動に注意を払い「よくやったね。先生見ていたよ。」との声掛けに、児童も「私って、ぼくって、やるやん」と自分の良いところを確認することができてポジティブな気持ちになれます。どのような行動でもらったのかは、担任の先生にも報告されて、またまたほめられます（直接「ほめる」間接で「ほめる」をされています）。また、きらりんカードが集まっているシートを家に持って帰って、保護者の方にも良い行動ができることを認めてもらえます。そしてきらりんカードが5枚集まると、ビックカードが発行されて、かがや木で咲くことができます。このきらりんピックの開催によって、期間以外でも児童は知らず知らずのうちにポジティブ行動を起こすことができるようになりました。



■用務員さんがすごい

手作りミストシャワー

校庭の出入口の手洗い場の上に、三角形の細い白い管が設置してあります。近年の猛暑による熱射病対策の一つとして、校務員さんが手作りで作ってくださいました。それも、ミストなので、休み時間を終えて教室に入る前に浴びても、びしょびしょにはなりません。絶妙な噴出口です。チャイムとともに運動場へ飛び出して、汗だくで休み時間を楽しんだ後のミストは、子どもたちのオアシスです。



■全員がすごい

なにまるちゃんシャツ

創立100周年キャラクター「なにまる」ちゃん。先生の背中で、いつも難波小学校を見守っています。白と紺の2色のポロシャツの背中に、NANIWA となにまるちゃんが描かれています。運動会の時には、先生は全員白の方のシャツです。児童も普段と違うみんなおそろいのシャツの先生に一体感を感じているようで大盛り上がりです。



先生も児童も
とっても明るく
元気がすごい



難波小校区担当
ふくい



教えて、校長先生！我が校自慢



竹谷小学校区

素直で元気な子どもたち

あいさつもしっかりできる“素直さ”が自慢です！

その素直さには、地域の方々の支えがあってこそと、校長先生はおっしゃいます。商店街の方が子どもたちの顔を覚えていて「いってらっしゃい」「おかえり」など、声を掛けてくれたり、横断歩道には地域の方が登校の見守りをしてくれていたりと、そんなコミュニティスクールの基盤があるからこそ子どもたちが安心して生活できているとのこと。地域の方々の温かさがあってこそ、素直な竹谷っ子が育っていくのだなと感じました。

竹谷小の自慢はこれ！



「まち探検」

まちにある建物や場所を知ろうというもの。先生の話をしっかり聞いて、見つけた物のメモもバッチリ！



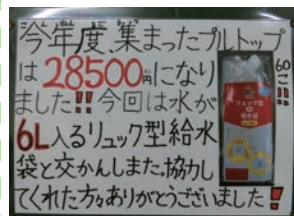
「チャレンジフェスティバル」

クラスでお店を考案、子どもたちだけではなく大人の方も幼稚園の園児もお客さん。遊びの説明やお店の運営を協力して行い、学年を越えて仲良くできるのが竹谷っ子！



プルトップで地域防災

2006 年から缶のプルトップを地域の方々と協力して集め換金し、地域の施設へ車いすの寄贈や被災地への寄付をしています。昨年度は、190 kgのプルトップが集まり、地域防災のため水が 6L も入るリュック型給水袋 60 個に交換しました。防災意識を持った子どもたちが地域にいるのは、地域の方々にとっても心強いですね。



「プルトップの回収」

缶についているプルトップを実行委員が集めて、事業者に渡しています。ちなみに 2 年前は 280 kgのプルトップが集まりました。

峯本千鶴校長

今年 5 月 29 日に竹谷小学校は 90 周年を迎えました。地域の方々の温かい見守りがあり今の竹谷っ子が元気に活動できています。これからもよろしくお願いいたします。



上田正人教頭

今年度に赴任してきました。竹谷っ子の素直さは、伝統が受け継がれているからこそだと思います。これからもこの伝統のバトンを繋いでいきたいです。



竹谷小学校区担当
いくた



明城小学校はここが自慢らしいで～

明城小学校は、学制発布とともに開校した「開明小学校」と「城内小学校」の 2 校を統合し、2004 年 4 月に開校しました。「開明小学校」は旧尼崎藩藩校正業館を前身にもち、「城内小学校」は、旧尼崎城の中心に位置していたことから、明城小学校は歴史的に由緒ある学校であることが自慢です。他にも、学校自慢を聞いてきたので紹介します。

明城小自慢（2代目フェニックス）

明城小学校は正門から玄関までが広く、中央に 2 代目フェニックスの木があり、毎日児童たちの登下校を見守ってくれています。

フェニックスは、昨年度の 6 年生が卒業記念として植樹してくれました。



明城小自慢（尼崎城・ビオトープ）

旧尼崎城の中心であったことから、正門の右手には尼崎城の天守閣の模型やお堀を表したビオトープがあります。この模型は、昔の写真をもとに木型を作り、コンクリートで固めたもので、1940 年 4 月から 7 月まで 1 学期間かけて当時の教職員と児童が一緒になって苦心して制作されたものです。近年では、この場所を利用して、5 年生が学習の一環としてコメ作りをしています。

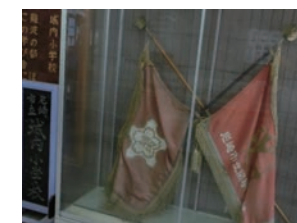


明城小自慢（文化財・展示）

中央玄関に歴史的文化財が展示されています。展示されている作品は、統合される前の開明小学校と城内小学校の学校のシンボルとなる校旗や使用していた教科書や関係資料です。また、尼崎城にちなんだ、鎧も展示されています。



菅 光徳 校長



4 月より教育委員会から明城小学校に来ました。

元気いっぱい子どもたちと一緒に明城小学校を盛り上げていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



明城小学校区担当
みなみもと

講座・イベントの持込企画を募集！

プラザを使った講座やイベントの持込企画を募集しています。今まで「足育講座」や「子ども料理教室」、親子向けマルシェなどを実施してきました。講座を実施してみて、「実際に参加者が喜んでい様子が見ることができて自信がついた」「伝え方や内容をもっと工夫する必要がある」など、やってみたらこそその感想や、次の実施に向けての課題を見つけることができるきっかけになっています。

学習室や料理教室のほかに、中央北生涯学習プラザにはプロ仕様の音響や舞台装置があるホールがあったり、中央南生涯学習プラザには茶室があったりと、多様な使い方ができる設備があります。ぜひプラザを活用いただき、ご自身の経験や学びを周りの方へ伝えてみませんか？

詳細は、中央地域課までお問合せください！

▼これまでの持込企画



足育講座



子ども料理教室



夏休み梅プラ学校

中央おしゃべりデー

- 毎月10日（土・日・祝日を除く）14:00～15:30
- 場所 9月：難波福祉会館（西難波町6-7-15）
10月：ZERO日本語学校（西難波町4-6-26）
11月：育成調理師専門学校（開明町2-30-2）

ボランティアグループのメンバーを増やしたい



「ぷらっ」と参加できる 昼と夜のプラットフォーム

新しい企画やイベントの相談や情報交換をしたり、つながりを作ったりしませんか？

子ども食堂の手伝いをしてみたい

うめにわミーティング

- 毎月第2木曜日 19:00～20:30
- 場所：中央北生涯学習プラザ

ママが集まる場所をつくりたい！



中央北・南生涯学習プラザ 登録グループさんご紹介 vol.3

誰でも参加できます。
興味のある方は
中央地域課まで！

中央北

モーニングフラ モアニ



子育てママからシニア世代まで幅広い年代が集まり日ごろの忙しさから少しだけ開放される時間を共有し、月2回練習を重ねています。体験・見学も随時募集中です。ぜひ、のぞいてみてください。

第1・3金曜日 10:00～11:30
月会費：3,500円

にこにこさん（子育てサークル）



未就学児とその保護者を対象に、季節の制作あそび・体操・絵本の読み聞かせなど、親子で楽しめるプログラムを年間を通して行っています。親子でにこにこ笑顔になれる時間を、一緒に過ごしませんか？

毎週月曜日 10:30～11:45
月会費：0円（内容により材料費が必要）

中央南

さつき民謡会



師範の厳しくも愛のある指導の下、民謡の正しい歌い方を学ぶことができます。地域の風土や文化を反映した歌詞の意味を学び、思い浮かべながら歌う、そんな日本の伝統文化を体験してみませんか。

毎週木曜日 14:00～16:00
月会費：5,000円

サン俳句会



俳句を作って持ち寄り、先生やメンバーみんなで見せ合い、添削し合います。身の回りの出来事や風景を俳句で表現することで、面白い出来事や美しい風景に気付くことができます。年齢や経験に関係なく楽しめます。

第2水曜日 13:00～17:00
月会費：1,750円